



えんじゅ

春日市立春日小学校
校長室便り No.1
令和2年4月24日
文責：校長 福島

今できることを



本年度もこうして「えんじゅ」を書けることに心から感謝しています。

厳しい船出となりました。先が見えない状況の中、子供たちのために学校で何ができるのか自問する日々です。

その中で出した答えの1つが、オンライン朝の会の実施です。「やろう！」決めたまっかけが2つあります。

1つは3月にホームページに載せた「かすがっ子への先生たちからのメッセージ」です。

動画をアップした日には、1000件を超えるアクセスがありました。たくさんの「いいね」をいただきました。間接的な関わりでも子供とつながり励ますことができることを実感しました。

もう1つは、学校運営協議会委員であり、パソコンメカニックでもある三与木康典さんのバックアップです。「オンラインでやりたいことがあったら協力しますよ」と声をかけていただきました。オンライン朝の会については現在も多大なるサポートをいただいています。

ネット環境の問題もあって、すべての子供とつながることができないことが最大の課題ですが、朝の会に参加できない子供へのフォローについては検討中です。また、教育委員会もネット環境の整備については動いてくれています。

先日、学童保育の様子を見に行きました。「あっ、校長先生！」みんな温かく迎えてくれました。低学年の女の子が寄り添ってきて、ポケットの中をのぞいたり、手をつないだりしました。「ああ、子供たちはみんな思いっきり人と関わりたいんだな」強く感じました。

1日も早い学校再開を願っています。大変でしょうが、これまで以上にご家庭の支えが必要です。お子様の様子で心配なことがあれば遠慮なくご相談ください。お互いに「今できること」に精一杯取り組んでいきましょう。

「えんじゅ」2年目 よろしくおねがいします

「えんじゅ」というのは、運動場の東側にある木です。樹齢100年を超えるものと思われ、市の指定天然記念物です。漢字で「槐」と書き、魔除けや幸せを呼ぶという意味もあるそうです。「延寿」「縁授」と書くこともあり、いずれにしてもいい意味をもった木です。

私が感じたことや校長室から見えること等、書きたいことがあるときに不定期に書いていこうと思います。皆様の心に少しでも引っかかる内容があれば幸いです。学校便りのように大切な連絡を載せるものではありませんので、お気軽にご愛読ください。

